

黄金薬～おこんしべ

学校だより

最終号

令和2年・3・24

未来に向かって はばたけこがねっ子

「こがねっ子」26名の新たな旅立ち

～温かいご理解・ご協力に心より感謝致します～

学校長 管澤 秀信

先日の18日には、地域の象徴であり誇りとして発展してきた黄金小学校の最後の卒業証書授与式を挙行し、保護者の皆様、教職員に見守られた6名の卒業生が、心温まる祝福の拍手の中を新たな夢と希望を抱いて、6年間通い慣れた黄金小学校を巣立っていきました。卒業生の今後の益々の健闘と、一層の活躍を心より祈念しています。

また、本日は、在校生20名が修了式を迎えました。4月からは、東小学校でそれぞれ1学年ずつ進級します。こがねっ子であることに誇りと自信をもって「新たな学校」で、「新たな歩み」を、元気よく、根気強く、そして何よりも誠実に、一步一步確実に歩いていけるよう、今後のこがねっ子の努力と頑張りに大いに期待しています。黄金小学校で、仲間とともに過ごした貴重な日々が消えてなくなるわけではありません。「こがねっ子魂」として、しっかり引き継がれていきます。「未来に向かってはばたけ こがねっ子!!」「新たなステージ」で、どんなドラマが繰り広げられるのか・・・、楽しみであり、ドキドキもします。毎年そうですがやはり3月は特別で、緊張感があります。

終わりになりますが、「地域総がかりの教育」として、地域の人材による授業や体験活動を協働で創造したり、「学校を拠点とした地域づくり」として、こがねっ子が閉校記念事業、地域行事やボランティア活動に積極的に参加する等、地域に貢献する活動を通して、地域の大人に褒めてもらえる機会を多くもってこがねっ子達の市民性を高める等、地域の思いと学校とを繋ぐための組織、黄金小学校の学校運営協議会がその中核的な役割を担っていただいて参りました。「飛び出せ学校」の発想で「子ども達の学びの場」を拡充する上で、地域や保護者の皆様には、常に温かいご支援ご協力いただいておりますことに、心より厚くお礼申し上げます。次年度も「地域の子どもは、地域で育てる」基本方針を具現化するために、これまで同様に東小学校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、お礼の挨拶と致します。

1年間、ありがとうございました。

＝お知らせ＝

- ◇学級編成発表は、4月6日(月)9:00～12:00に東小の児童玄関に掲示されます。駐車場を利用し、くれぐれも、路上駐車をしないよう御注意ください。
- ◇新6年生のみ前日登校です。4月6日(月)スクールバスが運行されますので、委員会からのプリントをご覧ください。
- ◇始業式は、4月7日(火)です。スクールバスが運行されますので、委員会からのプリントをご覧ください。学年によって下校時刻が違います。委員会からのプリント・東小の通信をご覧ください。
<持ち物>上靴、筆記用具、ランドセルなど(詳しくは、東小の通信をご覧ください。)
- ◇「勿忘歌」一わすれなうた You Tube に4月にアップされる予定だそうです。閉校になった学校の校歌を紹介しています。

123年の歴史に感謝

たくさんの夢を、友達を、ありがとう！



大変お世話になり、ありがとうございました。

校長 管澤 秀信（伊達市立東小学校へ）

創意と活力に溢れた地域・保護者の皆様、そして、こがねっ子達と過ごす黄金小学校での生活がとても気に入っていました。東小学校と統合により「黄金小学校」の名は消えたとしても、黄金小学校を愛する皆様の心の中には『こがねっ子魂』が、熱く生き続けていきます。「未来に向かってはばだけこがねっ子」の理念が新しい学校に受け継がれ、さらに大きく成長することを願ってやみません。

教頭 菊池 禎子（退職）

黄金小学校閉校と同時に、私も38年間の教員生活に幕を閉じます。自然環境に恵まれた学校で、生き生きとした笑顔が素敵で、何事にも真剣に取り組む子ども達と一緒に過ごした2年間は、楽しく充実し、宝物のような日々でした。黄金小学校で過ごした思い出を心の中に大切にしまっておきます。いつも温かく支援してくださった保護者や地域の皆様。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

教諭 高 ゆかり（伊達市立東小学校へ）

旭川市育ちの私にとって、川は「見るもの」「近寄ってはいけないもの」でした。初任地の根室では、川は「遠いところ」に存在するもの」でした。しかし、この黄金では、川は「楽しむもの」でした。稚魚を放流したり、中に入って遊んだり、サケの遡上を感動をもってながめたりと、川のフルコースでした。たくさんの思い出ができました。4年間、ありがとうございました。

教諭 中島 知子（登別市立富岸小学校へ）

黄金小の3年間は、本当に楽しかったです。内浦湾を眺めながらの通勤、体育館では、全校児童が仲良く遊ぶ姿。毎朝、楽しく黄金小生活が始まりました。そして教室では、一生懸命に学習、生活する子どもたちと過ごすことができ、幸せでした。黄金小ならではの宿泊学習などの行事、気仙川での学習活動なども貴重な体験でした。私も黄金小にいたことが誇りになりました。地域、保護者の皆様ありがとうございました。



教諭 河野 靖（安平町立遠浅小学校へ）

とても充実した5年間を過ごすことができました。たくさんの思い出がありますが、毎年の学芸会で、みんなと劇を作り上げていったことが印象深いです。観てくれる人達に少しでもいいものを届けたいという熱い気持ちが、練習を重ねるに連れてどんどん形になっていくことに喜びを感じていました。みんな一人一人素直で意欲溢れる素晴らしい子ども達でした。次のステージでもたくさんの人達に感動を与えられるよう、大きく羽ばたいて下さいね。保護者、地域の皆さんにもいろいろとお世話になりました。本当にありがとうございました。

養護教諭 新木 志乃（登別市立蘭別小学校へ）

6年間お世話になりました。通勤時に見える羊蹄山やきらきら光る海、素晴らしい夕陽に癒されました。稚魚放流や気仙川のぼる鮭、砂地のこがねっこの森に縄文時代からの歴史の深さや流れを感じました。全て黄金でしか経験できない事だと思っています。こんな素晴らしい環境で学べなくなるのは本当に残念です。地域、保護者の皆様ありがとうございました。

事務職員 石塚 寛昭（退職）

私の学校事務職員生活は、黄金小学校に始まり黄金小学校で終わります（通算8年）。とてもうれしく思っています。

いろいろなことが思い出され、先日の惜別の会では、たくさんの方々と懐かしい話に花が咲きました。

保護者や地域の方々には大変お世話になりました。

本当にありがとうございました。

業務職員 高橋 智（退職）

平成3年からの7年間と平成29年からの3年間の合計で10年間、黄金小学校で勤務させていただきました。この間、保護者の皆様や地域の皆様には大変お世話になりました。また、言葉では言い尽くせないほどの楽しい思い出もできました。本当にありがとうございました。

黄金小学校の皆さんへ
皆さんの活躍を期待しています。いつでも応援しています。これからも頑張ってください。
さようなら